

## 資料1

R3 生徒用

		生徒(回収率 全体:96.3%、1年:95.3%、2年:99.6%、3年:93.9%) 【参考(昨年度):全体:98.1%、1年:97.8%、2年:99.1%、3年:97.3%】	肯定感				
分類	番号	質問内容	R1	R2	R3	前年比	目標値
全般	1	学校に行くのが楽しい。	75.7%	78.4%	72.3%	-6.1%	
全般	2	自分の学級は楽しい。	80.8%	80.8%	77.1%	-3.7%	
全般	4	先生は、責任をもって授業やその他の仕事に当たっている。	83.2%	88.5%	87.4%	-1.1%	
全般	5	先生は、お互いに協力し合っている。	75.7%	82.6%	81.7%	-0.9%	
全般	6	先生は、他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	76.4%	81.7%	82.0%	0.3%	
			<b>78.4%</b>	<b>82.4%</b>	<b>80.1%</b>	<b>-2.3%</b>	
総合学科	3	総合学科の仕組み選択科目の選び方がよくわかる。	80.3%	82.0%	83.7%	1.7%	
総合学科	9	系列や科目選択の決定についてのガイダンス(説明や相談)は十分であった。	78.6%	82.2%	84.1%	1.9%	
			<b>79.5%</b>	<b>82.1%</b>	<b>83.9%</b>	<b>1.8%</b>	
学習指導	7	授業はわかりやすく楽しい。	58.4%	60.6%	58.3%	-2.3%	
学習指導	8	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	77.5%	79.0%	78.8%	-0.2%	
学習指導	10	授業でわからないことについて先生に質問しやすい。	76.5%	75.8%	73.4%	-2.4%	
学習指導	11	生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。	71.0%	74.4%	74.1%	-0.3%	
学習指導	12	教え方に工夫をしている先生が多い。	69.7%	73.4%	72.4%	-1.0%	70.0% *
学習指導	13	評価の仕方や基準について事前に示されている。	83.1%	88.0%	89.0%	1.0%	
			<b>72.7%</b>	<b>75.2%</b>	<b>74.3%</b>	<b>-0.9% *</b>	75.0% *
生徒指導	14	先生は、生徒の意見を聞いてくれる。	75.0%	79.5%	79.4%	-0.1%	
生徒指導	15	学校生活についての先生の指導には納得できる。	62.7%	65.2%	63.2%	-2.0%	
生徒指導	16	学校では、生活規律や学習規律などの基本的習慣の確立に力を入れている。	74.5%	76.3%	82.5%	6.2%	77.0% *
生徒指導	17	先生は、いじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。	74.4%	78.0%	82.8%	4.8%	
生徒指導	18	先生は、協力して生徒指導に当たっている。	77.2%	82.5%	84.2%	1.7%	
			<b>72.8%</b>	<b>76.3%</b>	<b>78.4%</b>	<b>2.1%</b>	
自主活動	19	ホームルーム活動は活発である。	75.5%	80.1%	79.2%	-0.9%	
自主活動	20	部活動に積極的に取り組んでいる。	60.8%	64.0%	62.7%	-1.3%	65.0% *
自主活動	21	文化祭、体育祭は楽しく行えるよう工夫されている。	78.0%	85.0%	83.0%	-2.0%	80.0% *
自主活動	22	生徒会活動は活発である。	66.4%	72.3%	73.9%	1.6%	70.0% *
			<b>70.2%</b>	<b>75.4%</b>	<b>74.7%</b>	<b>-0.6%</b>	
進路指導	23	将来の進路や生き方について考える機会がある。	82.8%	86.3%	89.4%	3.1%	
進路指導	24	学校は、進路についての情報を知らせてくれる。	81.9%	85.7%	87.6%	1.9%	
			<b>82.4%</b>	<b>86.0%</b>	<b>88.5%</b>	<b>2.5%</b>	
人権教育	25	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	77.2%	79.3%	90.9%	11.6%	
人権教育	26	授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある。	72.1%	73.0%	85.0%	12.0%	73.0% *
人権教育	27	学校で、男女は平等に扱われている。	73.8%	75.7%	81.7%	6.0%	
人権教育	28	人権について学ぶ機会がある。	78.8%	78.9%	94.5%	15.6%	
			<b>75.5%</b>	<b>76.7%</b>	<b>88.0%</b>	<b>11.3%</b>	
教育相談	29	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	71.9%	76.1%	76.9%	0.8%	
教育相談	30	担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談できる先生がいる。	66.8%	65.9%	69.6%	3.7%	67.0% *
			<b>69.4%</b>	<b>71.0%</b>	<b>73.3%</b>	<b>2.3%</b>	

\*学校経営計画評価指標

平均

75.1% 78.1% 80.2%

## 資料2

### R3 保護者用

分類	番号	質問内容	肯定感			前年比	目標値
			R1	R2	R3		
		保護者(回収率 全体:64.3%)【参考(昨年度):全体:67.9%】					
全般	1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	78.8%	80.7%	72.7%	-8.0%	
全般	2	子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。	75.4%	76.7%	72.0%	-4.7%	
全般	3	先生は、子どもを理解している。	80.4%	83.8%	76.8%	-7.0%	
全般	4	子どもは、学校に友達がいると言っている。	94.6%	94.0%	92.6%	-1.4%	
全般	8	学校では、子どもに関する個人情報を守られている。	93.9%	94.1%	93.0%	-1.1%	
全般	9	学校は、保護者の願いにこたえている。	83.6%	83.1%	78.2%	-4.9%	
全般	10	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。	73.2%	76.8%	68.2%	-8.6%	
全般	27	学校はいじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	81.5%	78.9%	75.7%	-3.2%	
			<b>82.7%</b>	<b>83.5%</b>	<b>78.7%</b>	<b>-4.9%</b>	
総合学科	5	総合学科の仕組みや選択科目の選び方がよくわかる。	79.5%	79.3%	78.7%	-0.6%	
総合学科	6	系列や科目選択の決定についての情報提供は十分であった。	79.0%	77.8%	75.6%	-2.2%	
総合学科	7	系列や選択した科目は子どもの進路選択につながるものが十分であった。	79.3%	77.4%	76.6%	-0.8%	
			<b>79.3%</b>	<b>78.2%</b>	<b>77.0%</b>	<b>-1.2%</b>	
学習指導	11	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	62.8%	66.0%	60.2%	-5.8%	
学習指導	12	先生は、子どもの評価を適切・公平に行っている。	85.9%	84.2%	79.4%	-4.8%	
学習指導	13	学習の内容や進度等を、懇談や通信などによって知ることができる。	79.5%	75.5%	69.2%	-6.3%	
			<b>76.1%</b>	<b>75.2%</b>	<b>69.6%</b>	<b>-5.6%</b>	
生徒指導	14	学校の生徒指導の方針に共感できる。	77.5%	78.4%	73.7%	-4.7%	
生徒指導	15	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	85.1%	85.4%	81.6%	-3.8%	
生徒指導	16	先生は、子どものまちがった行動を厳しく指導してくれる。	85.2%	84.1%	82.7%	-1.4%	
			<b>82.6%</b>	<b>82.6%</b>	<b>79.3%</b>	<b>-3.3%</b>	
自主活動	17	学校は、文化祭や体育祭などの学校行事に積極的に参加できるよう工夫されている。	89.0%	88.3%	81.3%	-7.0%	
自主活動	18	この学校の部活動は活発である。	76.8%	78.0%	75.0%	-3.0%	
			<b>82.9%</b>	<b>83.2%</b>	<b>78.2%</b>	<b>-5.0%</b>	
進路指導	19	学校は、将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。	87.2%	87.0%	83.6%	-3.4%	
			<b>87.2%</b>	<b>87.0%</b>	<b>83.6%</b>	<b>-3.4%</b>	
参画	20	この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	61.0%	45.0%	37.3%	-7.7%	62.0%*
参画	21	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	88.2%	88.9%	81.1%	-7.8%	
参画	22	学校は、保護者や地域の人たちから意見を聞く機会を設けている。	65.4%	61.1%	57.2%	-3.9%	
参画	23	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	71.2%	73.1%	68.9%	-4.2%	
参画	24	PTA活動には参加しやすい。	38.3%	36.1%	35.3%	-0.8%	
			<b>64.8%</b>	<b>60.8%</b>	<b>56.0%</b>	<b>-4.9%</b>	
施設設備	25	学校の施設・設備は学習環境面で満足できる。	68.8%	71.0%	66.7%	-4.3%	
			<b>68.8%</b>	<b>71.0%</b>	<b>66.7%</b>	<b>-4.3%</b>	
人権教育	26	学校は、子どもに命を大切にする心や、社会ルールを守る態度を育てようとしている。	82.4%	81.2%	82.8%	1.6%	
			<b>82.4%</b>	<b>81.2%</b>	<b>82.8%</b>	<b>1.6%</b>	
教育相談	28	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	86.4%	85.8%	82.3%	-3.5%	
教育相談	29	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	77.8%	78.0%	72.7%	-5.3%	
			<b>82.1%</b>	<b>81.9%</b>	<b>77.5%</b>	<b>-4.4%</b>	
情報提供	30	学校は、教育情報について提供の努力をしている。	82.0%	81.4%	78.7%	-2.7%	
			<b>82.0%</b>	<b>81.4%</b>	<b>78.7%</b>	<b>-2.7%</b>	

\*学校経営計画評価指標

平均 

79.2%	78.7%	75.3%
-------	-------	-------

## R3教職員用

教職員用(回収率 88.5%)【参考(昨年度):93.4%】		R1	R2	R3	前年比	目標値		
分類	番号	質問内容						
全般	1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。		80.6%	80.7%	81.5%	0.8%	
全般	2	教員は生徒の意見をよく聞いている。		77.4%	92.9%	85.2%	-7.7%	
全般	3	教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている。		77.5%	85.9%	83.3%	-2.6%	
全般	4	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。		74.2%	76.8%	68.5%	-8.3%	
全般	5	教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。		56.4%	52.6%	62.9%	10.3%	70.0%
全般	6	初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている。		58.0%	61.4%	64.8%	3.4%	60.0%
全般	7	この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。		77.4%	68.4%	77.8%	9.4%	
				<b>71.6%</b>	<b>74.1%</b>	<b>74.9%</b>	<b>0.8%</b>	
総合学科	8	総合学科の仕組みや選択科目の選び方も保護者・生徒に十分に伝わっている。		72.6%	70.1%	70.4%	0.3%	
総合学科	9	生徒の進路に繋がるように系列や科目選択を指導している。		82.2%	86.0%	94.5%	8.5%	
総合学科	10	本校の教育活動には、総合学科らしさが十分である。		71.0%	77.2%	81.5%	4.3%	
総合学科	20	この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。		78.7%	75.5%	88.9%	13.4%	
				<b>76.1%</b>	<b>77.2%</b>	<b>83.8%</b>	<b>6.6%</b>	
学校経営	11	学校運営に教職員の意見が反映されている。		61.3%	57.9%	57.4%	-0.5%	
学校経営	12	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。		66.2%	63.1%	55.6%	-7.5%	
学校経営	13	校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。		91.9%	87.7%	94.5%	6.8%	
学校経営	14	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。		46.8%	57.9%	53.7%	-4.2%	60.0%
学校経営	15	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。		87.1%	79.0%	72.2%	-6.8%	
学校経営	16	職員会議をはじめ各種会議が、教職員の意志の疎通や意見交換の場として有効に機能している。		50.0%	49.1%	51.9%	2.8%	
学校経営	17	校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。		72.6%	84.2%	79.3%	-4.9%	80.0%
学校経営	18	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。		75.9%	80.7%	83.4%	2.7%	
学校経営	19	校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている。		71.0%	80.7%	88.9%	8.2%	
				<b>69.2%</b>	<b>71.1%</b>	<b>70.8%</b>	<b>-0.4%</b>	
学習指導	21	生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。		90.3%	87.7%	90.8%	3.1%	
学習指導	22	生徒の実態をふまえ、参加体験型の学習、指導方法の工夫・改善を行っている。		87.1%	79.0%	90.8%	11.8%	
学習指導	23	評価の在り方について話し合う機会がある。		56.4%	64.3%	68.5%	4.2%	
学習指導	24	グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。		83.8%	80.7%	85.2%	4.5%	
学習指導	25	この学校では、創意工夫を生かした総合的な学習の時間を実施している。		77.5%	82.2%	79.6%	-2.6%	
学習指導	26	学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。		85.5%	75.5%	81.4%	5.9%	
学習指導	27	コンピュータ等のICT情報機器が、授業などで活用されている。		86.9%	82.4%	94.4%	12.0%	
				<b>81.1%</b>	<b>78.8%</b>	<b>84.4%</b>	<b>5.6%</b>	
生徒指導	28	この学校では、生徒指導において家庭との連携ができています。		88.7%	91.2%	88.9%	-2.3%	
生徒指導	29	生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。		80.7%	78.9%	77.7%	-1.2%	
生徒指導	30	生徒指導において、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター等の関係諸機関との連携ができています。		80.3%	82.2%	79.6%	-2.6%	
生徒指導	31	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。		67.2%	75.0%	74.1%	-0.9%	
				<b>79.2%</b>	<b>81.8%</b>	<b>80.1%</b>	<b>-1.8%</b>	
自主活動	32	学校として、部活動の活性化について工夫している。		56.4%	59.7%	59.2%	-0.5%	
自主活動	33	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。		88.7%	87.7%	79.6%	-8.1%	
自主活動	34	ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。		79.1%	84.2%	75.9%	-8.3%	
自主活動	35	生徒会活動を通じて、生徒が民主的な手続きを経て、主体的に活動できるよう学校全体で支援している。		77.4%	75.4%	79.6%	4.2%	
				<b>75.4%</b>	<b>76.8%</b>	<b>73.6%</b>	<b>-3.2%</b>	
進路指導	36	この学校では、生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、系統的なキャリア教育を行っている。		80.6%	93.5%	79.6%	-13.9%	80.0%
進路指導	37	この学校は、奨学金教育教材等を活用して奨学金制度等について指導している。		73.4%	80.7%	79.6%	-1.1%	
進路指導	38	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。		82.3%	87.5%	90.7%	3.2%	
				<b>78.8%</b>	<b>87.2%</b>	<b>83.3%</b>	<b>-3.9%</b>	
地域連携	39	保護者や地域の人々と接する機会を設けている。		90.4%	82.4%	83.3%	0.9%	85.0%
				<b>90.4%</b>	<b>82.4%</b>	<b>83.3%</b>	<b>0.9%</b>	
人権教育	40	教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。		71.0%	64.3%	79.6%	15.3%	
人権教育	41	教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。		79.1%	68.4%	87.0%	18.6%	
人権教育	42	体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている。		82.3%	82.5%	83.3%	0.8%	
人権教育	43	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。		59.6%	54.4%	63.0%	8.6%	
人権教育	44	人権HRにおいて様々な人権の課題を理解し、差別や偏見のない社会を目指し学習をしている。		86.9%	80.7%	87.1%	6.4%	
人権教育	45	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。		91.9%	84.2%	79.6%	-4.6%	
人権教育	46	インターネットによる人権侵害や性的マイノリティの人権など現代的な教育課題を教育活動に積極的に取り入れている。		67.7%	59.7%	70.3%	10.6%	
				<b>76.9%</b>	<b>70.6%</b>	<b>78.6%</b>	<b>8.0%</b>	
教育相談	47	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。		87.1%	93.0%	90.8%	-2.2%	
				<b>87.1%</b>	<b>93.0%</b>	<b>90.8%</b>	<b>-2.2%</b>	
情報提供	48	家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。		91.9%	89.4%	90.8%	1.4%	
情報提供	49	教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。		87.1%	82.4%	85.1%	2.7%	
				<b>89.5%</b>	<b>85.9%</b>	<b>88.0%</b>	<b>2.1%</b>	
PTA活動	50	教職員はPTA活動に参加している。		45.2%	38.6%	51.9%	13.3%	45.0%
				<b>45.2%</b>	<b>38.6%</b>	<b>51.9%</b>	<b>13.3%</b>	

\*学校経営計画評価指標

平均

76.7% 76.5% 78.6%

## 令和3年度 学校教育自己診断分析

### 1 生徒（資料1参照）

- ・学習指導の12「教え方に工夫をしている先生が多い」では、前年比1ポイント減少していますが、目標値に達しています。学力向上プロジェクト委員会が中心になり、昨年度は「オンライン授業」、今年度は「観点別学習状況の評価」について主体的に活動し、教員研修の機会を増やし、先生方が授業改善を実施したためだと考えられる。
- ・生徒指導では16の「学校では生活規律や学習規律などの基本的習慣の確立に力をいれている」では、前年比6.2ポイント増の82.5%に達している。先生方がいつも熱心に生徒対応をしている結果と考えられる。
- ・自主活動では20の「部活動に積極的に取り組んでいる」では1.3ポイント減になり、21の「文化祭、体育祭は楽しく行えるように工夫されている」では、前年比2ポイント減少したが、目標値には達している。22の「生徒会活動は活発である」は前年比1.6ポイント増加し、目標値に達している。コロナ禍で教育活動が制限された中でも、できることを工夫して取り組んだ。文化祭後のアンケートでは「東総祭を通じて得るものがあったか」「東総祭を心を一つにクラス行事として楽しめたか」の生徒肯定率はそれぞれ、92.0%、94.0%と高い。
- ・人権教育では26の「授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある」では、前年比12ポイントも増加し、目標値を大きく上回った。本校の多様な人権HRや講演活動の結果と思われる。今後とも授業を含め、学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や人の生き方について考える機会をつくり育んでいきたいと思います。

- ・教育相談についても30の「担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談できる先生がいる」では、前年比3.7ポイント増加し29の「悩みや相談に親身になって応じてくれる」では前年比0.8ポイント増加しており、2項目の平均は73.3%で昨年より2.3ポイント増加している。学校に生徒がいつでも相談できる場所を作り、対応しているためだと考えられる。
- ・進路指導については質問23「将来の進路や生き方について考える機会がある」では前年比3.1ポイント増、質問24「学校は進路についての情報を知らせてくれる」では、1.9ポイント増という結果がでている。担任だけでなく、教師が一丸となって進路指導に取り組んだことが生徒の満足度につながっていると考えられる。
- ・人権教育について、すべての質問で前年比増という結果がでている。特に、28の「人権について学ぶ機会がある」では15.6ポイント増加がみられた。理由については先ほど説明したとおりです。一番下の生徒の肯定率が年々上がってきていることに、注目してください。

## 2 保護者生徒（資料2参照）

・20の「この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある」では前年比7.7ポイント減少した。今年度もコロナ感染拡大防止の観点から体育祭が中止され、公開授業も中止になり、保護者が学校に来ることが減ったためだと考えられる。経営計画の評価指標の項目は以上ですが、26の「学校は、子どもに命を大切に作る心や、社会ルールを守る態度を育てようとしている」について、前年比1.6ポイント増加した。生徒対象の結果と同様に 取り組みの成果と思われる。

全体としてポイントが減少している。今後もコロナ禍での情報発信のあり方を考えていきたいとします。

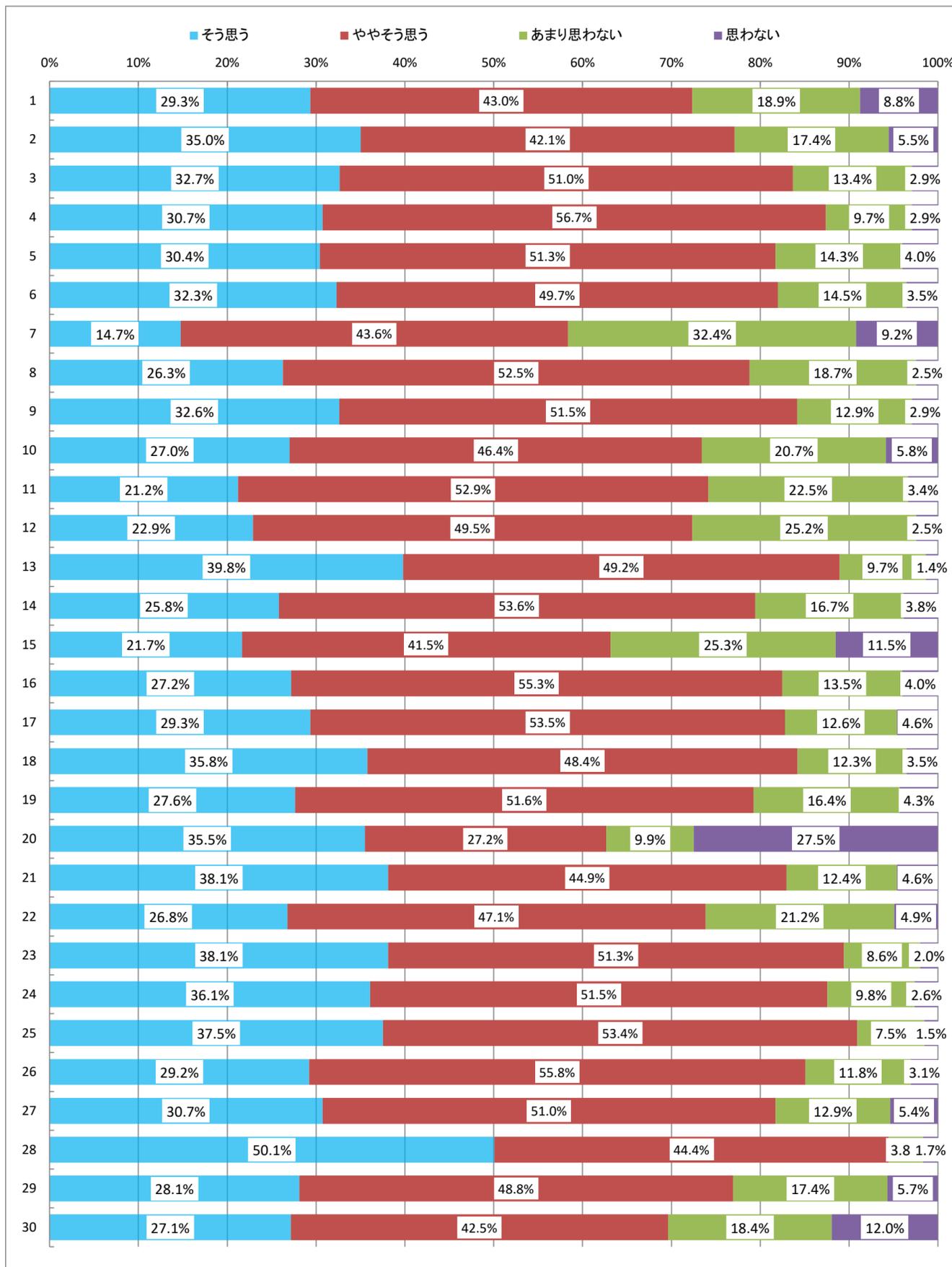
### 3 教職員（資料3参照）

- ・全般5の「教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている」では、前年比10.3ポイント増加したが、目標値の70.0%には及ばなかった。全般6の「初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている」では、前年比3.4ポイント増加し、目標値60.0%を上回った。昨年同様経験の少ない教員の学校経営力を高めるために、教務・進路・生徒指導研修やクラスづくり研修等を実施し、チームによる教員の資質向上を図った結果があらわれていると考えます。引き続き、教職員の同僚性を高めるための取り組みを行い、今後も自己と他者を認め合いお互いに協力しあえる雰囲気づくりを全教職員が意識するように取り組んでまいりたいと思います。
- ・学校経営14の「各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している」では、前年比4.2ポイント減少し、目標値60.0%に届かなかった。コロナ禍により、今までのルールで対応できない事象が増え、教職員の肯定率を下げる要因になったと考えられる。17の「校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている」では、前年比4.9ポイント減少したが、目標値には達している。引き続き、校内研修の充実を図りたい。
- ・進路指導36の「この学校では、生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、系統的なキャリア教育を行っている。」では、前年比13.9ポイント減少し、目標値には達しなかったが、「フィールドコア平野」をはじめ地元企業などの外部人材と連携したキャリア教育を行うことができた。

- ・地域連携39の「保護者や地域の人々と接する機会を設けている」では、目標値に届かなかったが、前年比0.9ポイント増加した。喜連西小イベント、地域公開講座でのマカロニクリスマスリースづくり、産業交流フェアでの万華鏡づくりなど地域交流の実績が評価され、「こころの再生」府民運動の中で表彰されることになりました。(HP掲載済み) ボランティア活動に参加する本校生徒が増えています。
- ・PTA活動50の「教職員はPTA活動に参加している」では、前年比13.3ポイント増加し、目標値に届くことができた。次年度は、今年度コロナ禍で中止になった社会見学やPTA研修会等にも教職員を参加させていきたいと思います。

# 学校教育診断(生徒全体用)集計結果

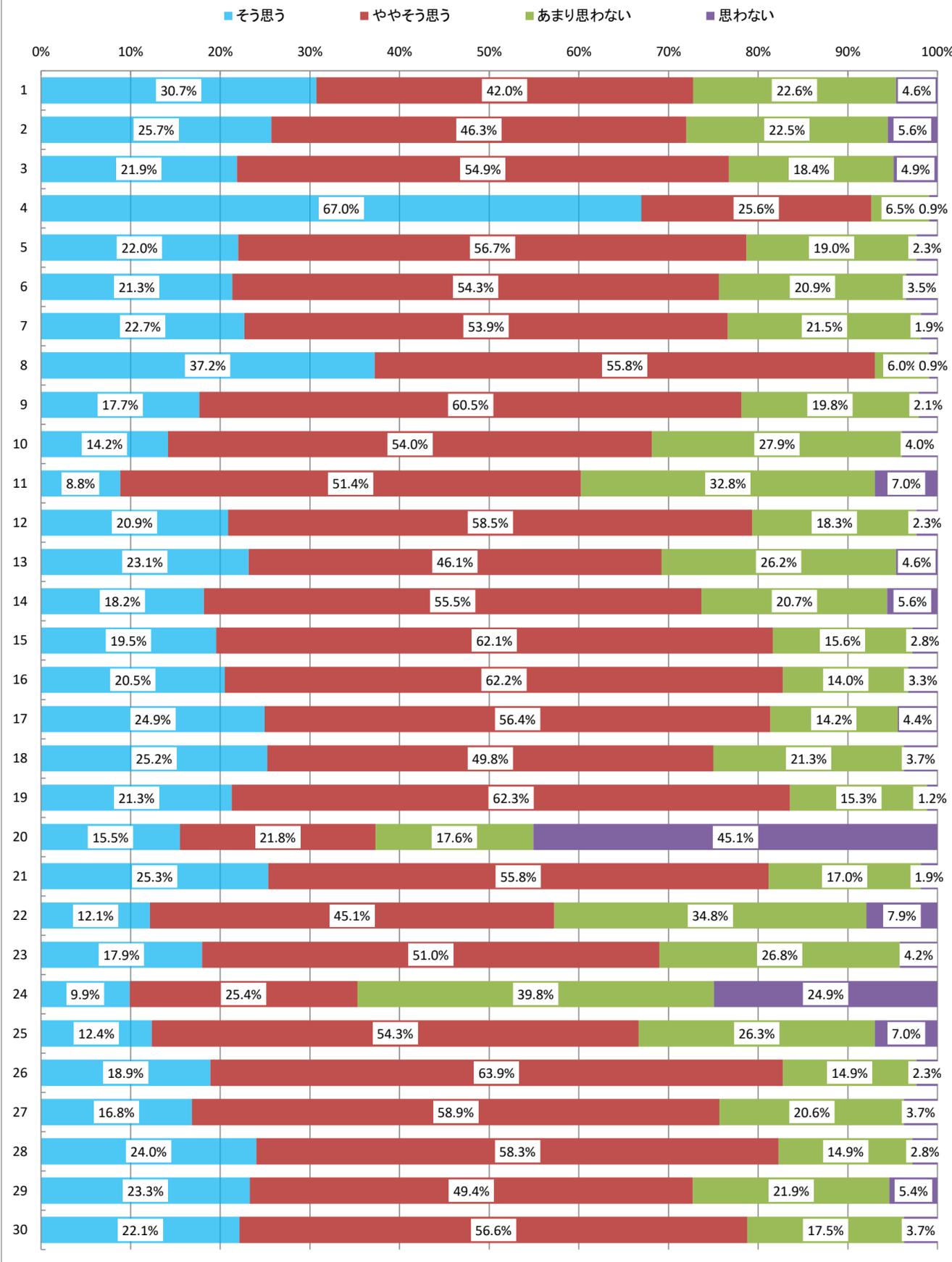
## 生徒全体



- 1 学校に行くのが楽しい。
- 2 自分の学級は楽しい。
- 3 総合学科の仕組み選択科目の選び方がよくわかる。
- 4 先生は、責任をもって授業やその他の仕事に当たっている。
- 5 先生は、お互いに協力し合っている。
- 6 先生は、他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。
- 7 授業はわかりやすく楽しい。
- 8 先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。
- 9 系列や科目選択の決定についてのガイダンス(説明や相談)は十分であった。
- 10 授業でわからないことについて先生に質問しやすい。
- 11 生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。
- 12 教え方に工夫をしている先生が多い。
- 13 評価の仕方や基準について事前に示されている。
- 14 先生は、生徒の意見を聞いてくれる。
- 15 学校生活についての先生の指導には納得できる。
- 16 学校では、生活規律や学習規律などの基本的習慣の確立に力を入れている。
- 17 先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。
- 18 先生は、協力して生徒指導に当たっている。
- 19 ホームルーム活動は活発である。
- 20 部活動に積極的に取り組んでいる。
- 21 文化祭、体育祭は楽しく行えるよう工夫されている。
- 22 生徒会活動は活発である。
- 23 将来の進路や生き方について考える機会がある。
- 24 学校は、進路についての情報を知らせてくれる。
- 25 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。
- 26 授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある。
- 27 学校で、男女は平等に扱われている。
- 28 人権について学ぶ機会がある。
- 29 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。
- 30 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談できる先生がいる。

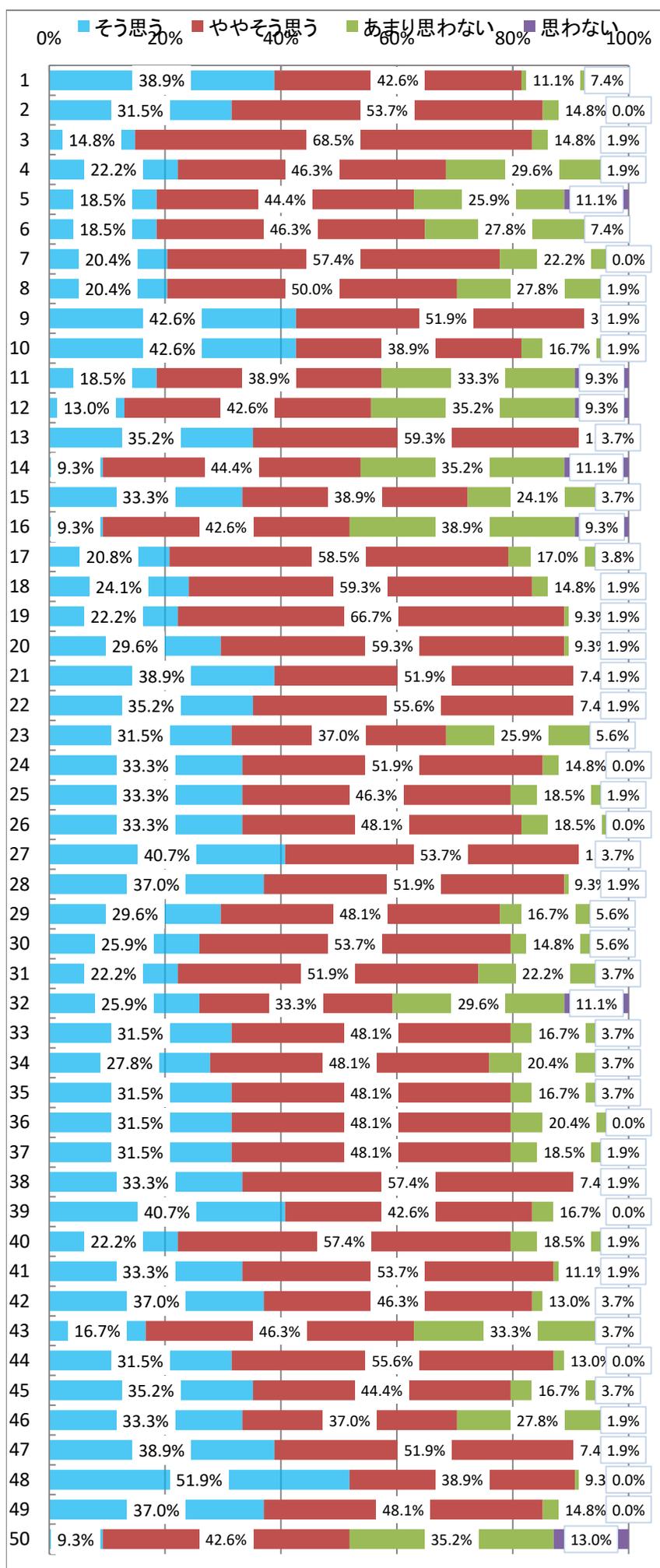
# 学校教育診断(保護者用)集計結果

## 保護者



- 1 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。
- 2 子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。
- 3 先生は、子どもを理解している。
- 4 子どもは、学校に友達がいると言っている。
- 5 総合学科の仕組みや選択科目の選び方がよくわかる。
- 6 系列や科目選択の決定についての情報提供は十分であった。
- 7 系列や選択した科目は子どもの進路選択につながるものが十分であった。
- 8 学校では、子どもに関する個人情報を守られている。
- 9 学校は、保護者の願いにこたえている。
- 10 学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。
- 11 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。
- 12 先生は、子どもの評価を適切・公平に行っている。
- 13 学習の内容や進度等を、懇談や通信などによって知ることができる。
- 14 学校の生徒指導の方針に共感できる。
- 15 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
- 16 先生は、子どものまちがった行動を厳しく指導してくれる。
- 17 学校は、文化祭や体育祭などの学校行事に積極的に参加できるよう工夫されている。
- 18 この学校の部活動は活発である。
- 19 学校は、将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。
- 20 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。
- 21 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。
- 22 学校は、保護者や地域の人たちから意見を聞く機会を設けている。
- 23 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。
- 24 PTA活動には参加しやすい。
- 25 学校の施設・設備は学習環境面で満足できる。
- 26 学校は、子どもに生命を大切にすることや社会ルールを守る態度を養おうとしている。
- 27 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。
- 28 学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。
- 29 子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。
- 30 学校は、教育情報について、提供の努力をしている。

## 学校教育診断(高等学校・教職員用)集計結果



- 1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。
- 2 教員は生徒の意見をよく聞いている。
- 3 教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている。
- 4 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。
- 5 教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。
- 6 初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている。
- 7 この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。
- 8 総合学科の仕組みや選択科目の選び方も保護者・生徒に十分に伝わっている。
- 9 生徒の進路に繋がるように系列や科目選択を指導している。
- 10 本校の教育活動には、総合学科らしさが十分である。
- 11 学校運営に教職員の意見が反映されている。
- 12 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。
- 13 校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。
- 14 各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。
- 15 学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。
- 16 職員会議をはじめ各種会議が、教職員の意志の疎通や意見交換の場として有効に機能している。
- 17 校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。
- 18 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。
- 19 校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている。
- 20 この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。
- 21 生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。
- 22 生徒の実態をふまえ、参加体験型の学習、指導方法の工夫・改善を行っている。
- 23 評価の在り方について話し合う機会がある。
- 24 グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。
- 25 この学校では、創意工夫を生かした総合的な学習の時間を実施している。
- 26 学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。
- 27 コンピュータ等のICT情報機器が、授業などで活用されている。
- 28 この学校では、生徒指導において家庭との連携ができています。
- 29 生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。
- 30 生徒指導において、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター等の関係諸機関との連携ができています。
- 31 この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。
- 32 学校として、部活動の活性化について工夫している。
- 33 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。
- 34 ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。
- 35 生徒会活動を通じて、生徒が民主的な手続きを経て、主体的に活動できるよう学校全体で支援している。
- 36 この学校では、生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、系統的なキャリア教育を行っている。
- 37 この学校は、奨学金教育教材等を活用して奨学金制度等について指導している。
- 38 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。
- 39 保護者や地域の人々と接する機会を設けている。
- 40 教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。
- 41 教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。
- 42 体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている。
- 43 人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。
- 44 人権HRにおいて様々な人権の課題を理解し、差別や偏見のない社会を目指し学習をしている。
- 45 いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。
- 46 インターネットによる人権侵害や性的マイノリティの人権など現代的な教育課題を教育活動に積極的に取り入れている。
- 47 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。
- 48 家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。
- 49 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。
- 50 教職員はPTA活動に参加している。